

NEWS RELEASE

平成25年3月18日
豊川・矢作川水系水質汚濁対策連絡協議会

お知らせ

3月13日に発生した「平井排水機場調整池内での魚大量死事故」に関連して、本日、水質汚濁対策連絡協議会（緊急対策会議）を開催しました。

1. 事故概要

- ①通報日時 : 3月13日（水） 9時30分頃
- ②事故通報内容 : 豊川放水路の平井排水機場（豊川市管理）で魚が大量死している。
- ③流出場所・原因・原因者 : 不明
- ④被害等 : 魚大量死 1,000 匹あまり
(平井排水機場調整池内で約 1,000 匹、約 50 匹が豊川放水路内)
- ⑤取水への影響 : なし
- ⑥各機関の原因調査 : 豊川市→排水路上流部の現地調査／愛知県→排水区域内の事業所へ立入調査／豊橋河川事務所→放水路周辺を巡視

2. 水質測定及び採水の結果について

- ①事故当日（3/13）採水した試料の分析結果（3/15 判明）
 - 14:00 採水（3/15 10:00 判明）：シアン化合物 0.1mg/L 検出（愛知県の調査）
 - 14:30 採水（3/15 20:00 判明）：シアン化合物 0.1mg/L 検出（豊橋河川事務所の調査）
- ②3/15 15:00採水（19:00 判明）：シアン化合物 0.1mg/L 未満（豊橋河川事務所の調査）
- ③3/16 7:20採水（12:00判明）：シアン化合物 0.1mg/l 未満（豊橋河川事務所の調査）
- ④3/17 7:10採水（12:00判明）：シアン化合物 極微量（豊橋河川事務所の調査）
- ⑤3/18 7:00採水（12:00判明）：シアン化合物 極微量（豊橋河川事務所の調査）

3. 現在の対策状況

- ・へい死魚の処理を行った（豊川市）
- ・排水基準（= 1mg/L）を下回っているが、原因が特定されていないので、平井排水機場の安原樋管ゲートを閉鎖し、豊川放水路への流出を阻止（豊川市）
- ・水質監視（巡視による目視、水質測定）を継続（豊川市・豊橋河川事務所）

4. 被害等

事故当日から現在まで、上記 1. ④以外に斃死魚等の被害はない。

5. 臨時対策会議の出席機関

愛知県、豊川市、豊橋河川事務所

6. 臨時対策会議における協議結果について

- ・引き続き、魚類へい死及びシアン検出の原因を究明する。
- ・事故発生現場の水質について、今日から 1 週間を目途に水質監視を継続する。

7. 解 禁 指定なし

8. 配 布 先 豊橋市市政記者クラブ

9. 問合せ先 豊川・矢作川水系水質汚濁対策連絡協議会事務局

国土交通省 豊橋河川事務所 副所長 新高（にいたか） 090-8868-6147
管理課長 長嶋（ながしま） 090-8868-6148